

目次

巻頭言	松井 仁	1
I 聖書の学びと信仰		
牧者 詩編第二三篇	(横浜市) 宮部 健	5
エレミアの告白に学ぶ	(那覇聖書研究会) 友寄 隆 静	6
帰って来たご主人と園丁		
— ルカによる福音書 13章6～9節—	水戸 潔	8
心を入れ替えて子供のように	(清水聖書集会) 西澤 正文	10
二つのJと一つのJ —パウロに学ぶ—	(市川聖書集会) 高木 謙 次	12
私の心象風景	(東京都中野区) 守田 泰 久	14
II 矢内原忠雄召天 50 周年キリスト教講演会		
矢内原忠雄先生から受けた恩恵		
— 葡萄の木につながる —	溝口 春江	16
溝口春江様の講演を聞いて	(八王子市) 篠崎 友 照	24
III 私たちは見つめられている		
わたしの心は死ぬばかりに悲しい。ここを離れず、目を覚ましていなさい。		
— 東日本大震災を覚えて —	武井 陽 一	27
脱原発への課題	(日本福音ルーテル稔台教会) 内藤 新 吾	38
普天間問題は沖縄のための問題ですか？その後	友寄 隆 静	41
デンマーク牧場の大地に示されている課題	松田 正 幸	45
自らの苦悩を踏み台として	(栃木県) 若井 晋・克子	48
IV 現代を信仰に生きる		
東日本大震災で亡くなられた何万人もの尊い命への追悼と原発事故への祈り	(那覇聖書研究会) 石原 つや子	51
正直・親切・思いやり — 復興の要諦		
	(関西合同聖書集会) 佐藤 全 弘	54
震災後に考えた事、感じたこと	(弘前市) 山田 香 織	56
犠牲のシステム	広村 暁	58

原発事故が我々に教えること	永井 徹	60
君が代、国旗最高裁判決について	平井 国男	61
V 旅の報告・日々の学び		
2010年アーバーアマガウ受難劇の旅 (御殿場市)	富井 直子	65
インドで与えられた勇気と祈り	武井 真希子	67
私をかえてくれたインド	中田 敦子	70
アメリカ訪問記—コロラド州ボウルダーに滞在して—	溝口 春江	71
宝田あいさんの文—紹介 (市川聖書集会)	高木 洋子	76
「アレクセイと泉」を観て	武井 めぐみ	79
長崎平和式典に参加して (浦和キリスト集会)	関根 義夫	80
『溝口正 文献一覧』をめぐり	高木 謙次	82
VI 日常の祈りと讃美		
この一年を顧りみて (渋谷聖書集会)	大津 道世	86
生活の中から (那覇聖書研究会)	石原 昌武	87
喜びの人 (豊橋聖書研究会)	岩田 堯	89
感謝	岡村 順	90
最近感じたこと	小林 静子	91
主と共に	大屋 智代	92
天国への手紙	小池 タツエ	93
発達—心身の機能の変化の過程—	狩野 益男	93
心のリハビリ (鹿沼市)	市村 敬子	95
イエス様ありがとうございます	渋谷 友江	96
神様への感謝でいっぱいです	柴田 理恵	96
日曜日	相原 夏江	97
「みぎわ」51号によせて	松井 すゝ子	98
VII 主にある喜び —夏期聖書講習会報告—		
第21回夏期浜松聖書講習会開催のご案内	武井 陽一	99
苦しみと喜び	岩田 堯	104
苦難の中で主にある喜び	富井 直子	106
喜びの手紙・ピリピ書を学ぶ (長野県小布施町)	坂巻 隆男	108

主にある喜び — 閉会礼拝の講話より —	水戸 潔	114
感想		
御言葉の学び	武井 めぐみ	119
感想	宮部 健	119
フィリピ信徒への手紙を読み学ぶ会・参加報告		
	(春日井市) 伊藤 暉 男	120
夏期講習会感想	平井 国 男	120
夏期聖書講習会に参加して	相原 夏 江	122
夏期講習会を終えて	生江 扶佐子	123
目からウロコの経験	(三鷹市) 樺島 澄 世	125
デンマーク牧場	(三鷹市) 樺島千尋 (小4)	126
夏期講習会に参加して	永井 徹	126
夏期聖書講習会に参加して	広村 美枝子	127
浜松聖書講習会の祝福	石原 つや子	128
夏期聖書講習会参加への感謝	坂巻 隆 男	129

Ⅷ 松井 仁 お別れ会の記録

どうして信ずるか	松井 仁	130
前夜式 お別れ会 式次第		134
松井 仁 略歴		136
前夜式 祈り	溝口 春江	137
前夜式 式辞「若き日の松井仁先生にみる叛きの子を癒す神」		
	水戸 潔	138
お別れ会 式辞「若き時のまこと」	武井 陽 一	141
送る言葉	岡村 順	148
挨拶	松井 すゞ子	149
仁兄さんの思い出	岡本 蓉 子	150

編集後記

溝口 春江	武井 陽一	水戸 潔	152
-------	-------	------	-----